

# 2022年度発達支援まとめ<事業報告>

## ○総括

児童発達支援では、子ども自身が「わかる・できる・楽しい」を感じることができることを目標にたて、目標達成に近づくためには何が必要かを考えました。子供が自分で気づき動ける力がついている・集中して話を聞くことができる・自分から活動に参加できる・身体全体の機能を促し、語彙が増えるなど、個々に合わせた支援をしました。

子供たちも支援者も楽しめる活動を取り入れ、活動内容の工夫、視覚支援、環境を整え、育ちの基礎（感覚統合成長の5段階）を各活動に分けて五感を刺激する感覚あそびや、前庭感覚・固有感覚の発達を促す運動遊びに取り組みました。

昨年度に引き続き、身辺自立や挨拶・手洗いを習慣化できるような関わり方と支援を継続し、支援者が子どもの目を見て元気よく挨拶をしたり、手洗いカードや手順表・見本などで手洗いを促し、出来たら褒めることを繰り返し支援しました。

また、保護者の方との面談やその他関係機関との連携をとり、相談支援員が間に入りながら支援を進めていきました。

## ○主要な結果

ひとりひとりの成長段階や特性を理解したり、行動の観察をしたり、目標を立て実行、評価、改善を繰り返すことで、必要な支援や本人が無理なく取り組める関わり方をすることで、「自分でできる・たのしい」が増えました。

## ○学び・反省

子どもの困りごとを表面だけでみるのではなく、発達段階の基礎の見直しや、特性の理解、前後の行動の観察など総合的に考えていく必要があることが分かった。活動面では、個別対応や個別支援が必要な場面が多く、支援者をひとり増やすことで全体での動きや、個々での活動の動きがスムーズになるので支援者の人数配慮が必要である。

## ○次年度への課題

支援者ひとりひとりが子どもとの関わりに責任をもち、子どもの気持ちや動きにアンテナを立て、本当に必要な支援に自ら気づき動ける力を日々の学びの中につけていく。安全に十分な支援ができるよう、子どもの人数かつ、必要な支援員の人数を考慮することが必要である。日々の支援が充実できるよう支援者で協力し、支援に必要な物の準備が整えられ、環境設定ができるようにしていくことが必要である。

事業所	対象	活動報告	実施	実施場所	担当
基本的な生活習慣	午前 利用	挨拶・準備・手洗い・食事・排泄など、同じタイミングで取り組めるよう視覚支援と声掛けで促し、習慣化を目指しました。支援者との関係を築き、見る・聞く・模倣することができるような関わり方をし、個々に寄り添いながら見本を見せ、支援者と一緒に取り組み、少しずつ自分でできるように促しました。その結果、挨拶時に目を合わせジェスチャーや言語で返事をしたり、自分から挨拶をしたり、準備・手洗いなど支援者と一緒の手順表通り取り組めるようになってきました。	常時	のんたん	全員
感覚あそび	午前 利用	「色々なものを見て五感を養います」という目標を設定して活動を行いました。前年度に引き続き同じ感覚遊びをすることにより、前年度は触れることが出来なかった素材や活動に参加することが出来なかった子供も本年度は参加出来るようになりました。更に自分から楽しめるようになる子供もいました。逆に、前年度出来ていたのに今年度は出来ないという子供もいて、成長に伴い自分自身の色々なことが分かり、自分の好きな感覚、嫌いな感覚を刺激の中から感じる事が出来る経験の場になりました。	毎週火・ 水曜日	のんたん	中道
微細運動	午前利用	「腕や手の筋肉を使用する運動に取り組むことにより、自由に関節を動かし細かい動きができるようになります。」を目標に活動に取り組みました。	毎週 金曜日	のんたん 1階	宮田

		指先を使った遊びが楽しめるよう個々の成長に合わせて、題材を提供し、なぐり書きやぐるぐる丸が書けるように支援しました。何に取り組むか自分で見て分かり、卓上課題に進んで取り組めるよう、簡単な putt-in や、シール貼りから取り組んだり、書く遊びに繰り返し取り組んだ結果、指先を使用した遊びに取り組めるようになってきました。			
運動あそび	午前利用	<p>・全身運動(歩く・走る・跳ぶ)・階段上り下り・大型遊具を使った運動で体幹を鍛えることを目標に、身体のバランスやコントロールする力を養い、体幹を鍛えることで体の軸を整え椅子に座れるように支援しました。</p> <p>基礎運動の導入のため、身体の動かし方が分かるよう、ひとりひとり、1階での活動に取り組みました。歩く・走る・全身運動は4階で体を自由に動かし、自分で遊び遊べるように、環境設定した結果、のびのびと体遊びに取り組めました。階段運動は、利用人数が多く、あまりできませんでした。</p>	月曜日	のんたん 1階 4階	柴田 宮田
基本的な生活習慣	午後利用	挨拶・準備・手洗い・排泄などの習慣化できるよう支援し、本人が自主的に取り組めるよう見守ったり、必要な時には本人が次にすることに気が付き考えて行動ができるような声掛けをしたり、少しでもできたり、取り組もうしたときには褒める支援をしました。その結果、自分から挨拶をしたり、準備や手洗い・排泄など、自分から行動がとれるようになりました。	常時	のんたん 1階 のんたん	全員

<p>感覚あそび</p>	<p>午後利用</p>	<p>「色々なものを見て感じて五感を養い言語化にもつなげます。」という目標を設定して活動を行いました。活動には全員参加できました。ドロドロしたものが苦手では最初はカップや道具を使っていた子供も回数を重ねることによって手で触れることが出来るようになっていきました。</p> <p>「冷たい・さむい・ざらざら」など手や体で感じたことを支援者が代弁することで表現の方法が分かり言語化できるようになってきました。もっとやりたい気持ちを育むことで「○○下さい。」等の要求の言葉もよく出るようになりました。</p>	<p>毎週火・水曜日・</p>	<p>のんたん 1階</p>	<p>寺尾</p>
<p>運動遊び</p>	<p>午後利用</p>	<p>「全身運動（歩く・走る・跳ぶ・階段上り下り）や遊びを通して、体幹を鍛え、身体がスムーズにコントロール出来る様になります」</p> <p>(大型遊具を含む)</p> <p>「お友達との運動や遊びを通して集団でのルールや他者との関わり方、相手を思いやる気持ちを育てます」</p> <p>「ボール遊びを楽しんだり、ジャンプ遊びを楽しんだりできるようになります」という目標を設定して行いました。</p> <p>毎回、4階に上がることはでき、階段のマナーも定着しました。</p> <p>はじめ・おわりの挨拶や順番を守る、待つということも定着しました。</p> <p>トランポリン・トンネル・丸、波型平均台を中心に全身運動や体のコントロールも良くなりました。</p> <p>両足ジャンプやケンケンパーもできる子が増えました。</p>	<p>毎週 月曜日 木曜日</p>	<p>のんたん 4階</p>	<p>柴田 植田</p>

		<p>大型遊具は、平均台・はしご・トランポリンを中心に、楽しんで取り組めていました。</p> <p>天気の良い日は、散歩に出かけ、散歩のマナーもわかり、公園で滑り台やドングリを拾ったりシャボン玉などをして楽しむことができました</p>			
微細運動	午後利用	<p>腕や手の筋肉を使用する運動に取り組むことにより、関節を動かし細かい動きができるようになりますを目標に取り組みました。ゴム通しや、洗濯ばさみ遊び、プットインなどの遊びを通して、指先に力が入るようにした結果、ペンを持ち、線が描けるようになりました。ハサミの活動が、利用児の出来ることの差が大きくて危険を伴うため、なかなか思うように進まず、予定より取り組み開始が遅れました。</p>	毎週 金曜日	のんたん 1階	瀬川
土曜日	午後利用	<p>「支援者やお友達とコミュニケーションを図りながら、色々な活動(集団・運動・感覚・創作)を楽しみます」「子供たちの好きなことを取り入れ楽しみの幅を広げていきます」という目標を設定して活動を行いました。ゆっくりした時間の流れで、好きな遊びを楽しめていました。人数も少なかったのでコミュニケーションも図り一人一人と向き合うことができました。創作を中心とした活動を行いました。季節や自分で作って遊び楽しみを感じることができました。</p>	毎週 土曜日	のんたん 1階	柴田 永澤

## 令和4年度発達支援

### <利用者状況>

利用月	利用人数	利用月	利用人数
令和4年4月	210人	10月	239人
5月	215人	11月	234人
6月	232人	12月	238人
7月	232人	令和5年1月	226人
8月	220人	2月	250人
9月	233人	3月	245人

利用月	開所日数	一日平均人数	利用月	開所日数	一日平均人数
令和4年4月	23日	9.13人	10月	24日	9.96人
5月	22日	9.77人	11月	24日	9.75人
6月	25日	9.28人	12月	23日	10.35人
7月	24日	9.67人	令和5年1月	20日	11.3人
8月	23日	9.57人	2月	22日	11.36人
9月	23日	10.13人	3月	25日	9.8人

年間平均 1カ月 10人

# 令和4年度

# 発達支援年間計画報告書

(目標) 自分から活動部屋に入りワクワク笑顔で活動する

子供が自分で気づき動ける力が付く(集中して話を聞ける・活動に参加できる・語彙が増える)

## 午前

活動	担当	ねらい			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
日常生活	全員	<b>基本的な生活習慣が身につく</b> 挨拶 準備 かたづけ 手洗い 着替え たたむ 支援者との関わり方			
<運動遊び> 月曜日	柴田	<b>・全身運動(歩く・走る・跳ぶ)・階段上り下り・大型遊具を使った運動で体幹を鍛えます。</b> <b>・身体のバランスやコントロールする力を養います。・体幹を鍛えることで体の軸を整え椅子に座れるようになります。</b>			
		・4F まで、手すりを持ち、支援者と一緒に階段の上り下りができるようになります。 ・支援者やお友達と運動を楽しむ。	・しっかり歩く・走る・跳ぶ・階段の上り下りができるようになります。 ・椅子に座れるようになります。		
		・階段上り下り ・走る (支援者やお友だちと走る) ・大型遊具や遊具を使った運動 (丸、波型平均台・トンネル・トランポリン等) ・風船遊び ・マット遊び ・散歩等	・階段上り下り ・走る (支援者やお友だちと走る) ・大型遊具や遊具を使った運動 (丸、波型平均台・平均台・トランポリン・トンネル等) ・風船遊び ・マット遊び ・散歩等		
<感覚遊び> 火曜・水曜	中道	<b>色々なものを見て感じて五感を養います。</b>			
		色々なものに触れる		色々なものに自分から触れて楽しむ	
		砂遊び・散歩 ・モンテの感覚教材 ・食べ物 (こんにゃく、寒天、片栗粉・氷・パン粉等)・ボールプール・新聞あそび			

<b>&lt;微細運動&gt;</b> <b>金曜</b>	<b>宮田</b>	<b>腕や手の筋肉を使用する運動に取り組むことにより、関節を動かし細かい動きができるようになります。</b> <b>指先を使った遊びが楽しめるようになります。なぐり書きやぐるぐる丸が書けるようになります。</b>	
		肩を動かす→肘を動かす→手首を動かす→手のひら全体でつかむ (前半)	親指とその他の指で持つ→親指と人差し指でつまむ(後半)
		にぎる・まるめる・やぶる・入れる・貼る	つまむ・なぐり書き(くれよん) 棒通し

午後

活動	担当	ねらい			
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
日常生活		<b>やり方がわかり、自主的に行動ができるようにします。</b> 挨拶 準備 かたづけ 手洗い 着替え たたむ 支援者との関わり方			
<b>&lt;運動遊び&gt;</b> <b>月曜日・木曜日</b>	<b>柴田</b> <b>植田</b>	<b>・全身運動(歩く・走る・跳ぶ・階段上り下り)や遊びを通して、体幹を鍛え、身体がスムーズにコントロール出来る様になります。</b> <b>(大型遊具を含む)</b> <b>・お友達との運動や遊びを通して集団でのルールや他者との関わり方、相手を思いやる気持ちを育てます。</b> <b>・ボール遊びを楽しんだり、ジャンプ遊びを楽しんだりできるようになります。</b>			
		<b>・全身を使った遊びや運動をすることによって、目、手足が協調して、身体の動きがスムーズになるようにします。</b> <b>・支援者やお友達と触れ合いながら親しみを感じ、一緒に遊ぶ楽しさを知ります。</b>	<b>・全身を使った遊びや運動をすることによって目、手足が協調して、身体のバランスや力のコントロールができるようになります。</b> <b>・ルールを守りながら、お友達と一緒に同じ遊びや運動を楽しみ、他者を思いやる気持ちを育てます。</b>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・階段上り下り ・走る(コーンにむかって走る・GO&amp;STOP等)</li> <li>・遊具を使った運動(丸波型平均台・平均台・トランポリン・トンネル等)</li> <li>・身体表現遊び(ことりことり・ロンドン橋等)</li> <li>・風船を使った遊び(風船バレー等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・階段上り下り・走る(コーンにむかって走る・GO&amp;STOP等)</li> <li>・遊具を使った運動(丸波型平均台・平均台・トランポリン・トンネル・はしご・滑り台・跳び箱等)</li> <li>・伝承遊び(1羽のカラス等)</li> <li>・身体表現遊び(ことりことり・ロンドン橋等)</li> </ul>		



		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを使った遊び（玉入れ・ボール運び等）</li> <li>・カード遊び（絵合わせ）</li> <li>・段ボール遊び（トンネル・キャタピラー等）</li> <li>・ジャンプ遊び（両足ジャンプ・ケンケンパーなど）</li> <li>・輪取りゲーム</li> <li>・魚釣り等</li> <li>・散歩</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風船を使った遊び（風船バレー等）</li> <li>・ボールを使った遊び（かご落とし・ボール運び等）</li> <li>・カード遊び（絵合わせ）</li> <li>・段ボール遊び（トンネル・キャタピラー等）</li> <li>・ジャンプ遊び（両足ジャンプ・ケンケンパー等）</li> <li>・縄を使った遊び（へび・横波・まわして跳ぶ等）</li> <li>・輪取りゲーム</li> <li>・魚釣り等・散歩</li> </ul>
<b>&lt;感覚遊び&gt;</b> <b>火曜・水曜日</b>	<b>寺尾</b>	<b>色々なものを見て感じて五感を養い言語化にもつなげます。</b>	
		<b>色々なものに触れる</b>	<b>色々なものに自分から触れて楽しむ</b>
		砂遊び・散歩・モンテの感覚教材 食べ物（こんにゃく、寒天、片栗粉・氷・パン粉等） ボールプール・新聞あそび	
<b>&lt;微細運動&gt;</b> <b>金曜日</b>	<b>瀬川</b>	<b>腕や手の筋肉を使用する運動に取り組むことにより、関節を動かし細かい動きができるようになります。</b> <b>鉛筆やはさみが使えるようになります。</b>	
		<b>親指とその他の指で持つ→親指と人差し指でつまむ(前半)</b>	<b>3本の指先を使う(後半)</b>
		つまむ・はさむ・移し替える・ねじる・なぐり書き（洗濯ばさみ・水遊び・瓶を開ける）	ファスナー・ボタン・折り紙 ・鉛筆（型に合わせて書く、線描き、頭足人、胴体、ひし形、首眉毛） ・ハサミ（一本切り、連続切り、曲線切）
<b>&lt;土曜&gt;</b>	<b>永澤 柴田</b>	<b>支援者やお友達とコミュニケーションを図りながら、色々な活動(集団・運動・感覚・創作)を楽しみます。</b> <b>子供たちの好きなことを取り入れ楽しみ興味の幅を広げていきます。</b>	
		<b>色々な活動を楽しむ</b>	<b>お友達と色々な活動を楽しめる</b>
		集団遊び（風船遊び・かるたなど） 指先を使った遊び（折り紙・塗り絵・シール貼り・切る・書く等） テラスを使った遊び（砂遊び・水あそび等・シャボン玉等）	
		創作（季節の造形・スタンプ等）	



# 2022年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ザ・ホープフル

## 全体事業内容

放課後等デイサービス のんたん

### ○総括

放課後等デイサービスでは、子どもたち個々の特性を理解し、「自分で全体スケジュールを見て行動できる」「集団活動のルールが守れて活動に積極的に参加でき、一つでも出来ることが増える」「社会生活を送るために必要なスキルを知る＋スキルの使い方を学ぶ」「人との関係を作り円滑な社会生活を送れるようになる」ということを目標に、共有した支援の在り方を考えた。子どもたち個々の特性を把握するために、事例検討会を研修で行い支援者同士の意見の場を設け、共通した支援ができるように取り組んだ。設定活動では、無理強いせず活動の参加の有無を自己選択自己決定してもらい、自分で考える力を身につけていくことを繰り返し行った。

対人関係の部分では、自分の思い（考えていること・感じていること）を要求も含めて、他者に伝える力も身につける取り組みを繰り返し行い、定着してきている子どもでできている。

年に2回、保護者の方とモニタリングを行い、個々のニーズに合った療育をおこなった。

### ○主要な結果

子どもたち個々の特性に合わせた支援の方法を支援者同士で観察・分析し、話し合い・共有することで統一した支援ができ、子どもたちのしんどさも改善され、落ち着いて過ごせていた。子どもたちの興味あるものを一つ取り入れることにより、積極的に設定活動に参加できていた。クッキングに関しては、コロナ感染症対策の為、前年度に引き続き見合わせた。

高学年は全体的に自分で自主的にできる子ども多くなってきているが、気が付くような声かけや見守り・視覚支援ツールが必要。その子に応じた言葉かけや視覚支援ツールを活用することで、子どもの言動が落ち着く。思春期に入る時期もあり、関わり方が難しくなるので、支援者のスキルアップが今後の課題となる。

### ○学び・反省

支援者の「やってほしい」という思いが強いこともあり、子どもが拒否することが見られる。なぜ「やりたくない」のか、「なぜ」という部分を支援者自身が子どもの立場に立って考える（想像）ことができず、押しつけになってしまっていることが反省。

支援者のスキルアップになるような研修や、支援者自身が「学ぼう」という姿勢をもつ必要がある。

### ○次年度への課題

子どもの「今」しか見るのではなく、放課後等デイサービスを卒業した「先の未来」まで支援者は想像して、どんなスキルを身につけておくといいか、その子に応じた課題を設定していく。

児童発達支援から放課後等デイサービスへ・低学年から高学年へ・高学年から中・高校生へぶつ切れになってしまわない円滑な流れの支援となる取り組みが課題である。

対象：低学年（小学1年生～4年生）

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	担当
日常生活	<p>来所時の手洗い・挨拶を昨年度に引き続き、自発的に出来るように取り組み強化した。支援者も意識が向くように、利用児の手洗い・挨拶の評価チェックシートを活用した。</p> <p>また、準備のあとスケジュールを見るように支援者が声をかけ、スケジュールを見る習慣をつけた。</p> <p>〈挨拶〉支援者から元気よく挨拶をし、「返事を返すことが出来るようになる」ことを目標に取り組んだ結果、元気よく挨拶を返してくれる子どもが増えたが、自発的に挨拶をする子どもはまだ少ない。</p> <p>〈手洗い〉コロナ感染症対策の影響もあり、自発的に手洗いをする子どもが多かった。自分のハンカチを持ってきている子どもが少なく、ペーパーで拭いている子どもが目立っていた。冬の季節には、水が冷たい為、給湯機を使用し、洗い易い環境にすると、嫌がる子どもはいなかった。</p> <p>お弁当・おやつの前には手洗い・消毒・自分でお皿を取ることを徹底した。並んで順番をまち、実行するといった流れが定着し、マナーやコロナ対策にもつながっている。</p> <p>➡次年度は、引き続き「挨拶・手洗い・スケジュールの確認」を重点としていきたい。</p> <p>〈挨拶〉支援者が元気よく挨拶をし見本をみせ、挨拶しやすい環境設定をしていきたい。</p> <p>〈手洗い〉親御さんにハンカチを持たせるようにのんたん通信を通して伝えていきたい。</p> <p>手を洗う必要性がわかりように、目に見てわかるもの（ブラックライト・動画など）を取り入れていきたい。</p> <p>〈スケジュール〉写真・イラストを使い、個々に合わせて内容などを伝えていきたい</p>	常時	のんたん 2F	全員
創作活動	<p>季節を感じながら手先の器用さを養い、お友達と一緒に作る体験をした。個々の特性に合わせた内容（ちぎる・丸めるなど）・興味ある素材を取り入れたことで、積極的に参加し、個々の感性・想像力を養うことができた。また、毎月、季節に合った大きな壁面をみんなで仕上げることで、達成感が視覚を通して実感できた。土曜日はゆっくりと時間が取れるため、子ども同士で相談して一つの壁面を仕上げることができた。</p> <p>➡次年度は、個々の特性に合わせた内容（ちぎる・丸めるなど）・興味ある素材を取り入れ、感性や想像力を引き出していきたい。また、毎週同じ内容にならないように工夫していきたい。</p> <p>小学1～6年生の共同作品として連携をとり、壁面を飾ってきたい。</p>	月曜日 木曜日 第2土曜日	のんたん 2F	中嶋

<p>運動活動</p>	<p>身体を動かす楽しさを感じるために、縄跳び・跳び箱を取り入れた。今年度は、その日の利用者を見て、「楽しい・やりたい」と思える内容（ドッチボール・鬼ごっこなど）に変更し取り組んだ。そのため参加率は上がり、楽しく身体を動かす経験ができた。4年生は来所時間が遅く、疲れているため参加しない子どもが多かった。</p> <p>縄跳びは、跳ぶ事に重点を置き、目印をつけたり、へび跳びからの導入で楽しく参加する子どもが多かった。</p> <p>跳び箱は、ミニカラーコーンを使い、ロイター板のジャンプから始め、少しずつ跳び箱に慣れるように工夫をした。その為、跳び箱に対しての恐怖心が軽減された。</p> <p>→次年度は、小学1～6年生の「切れのないスムーズな支援」に意識をしたプログラム内容にしていきたい。その日の利用者によって小学1～6年生の混合での活動取組みも検討していきたい。</p>	<p>火曜日 第3土曜日</p>	<p>のんたん 2F・4F</p>	<p>田口</p>
<p>大型遊具</p>	<p>今年度は金曜日から水曜日に変更したため、参加率が大幅に上がった。（早い下校時間のため）巧技台・トランポリン・鉄棒・マット・とび箱・ケンケンパーを組み合わせ、飽きないように組み合わせ方に工夫をした。大型遊具のあとに時間をとり、子どもたちの好きなドッチボールや鬼ごっこを行った。そのため、「やりたい」という意欲・「できた」という達成感にもつながった。巧技台の種類が限られているため工夫が必要である。また、順番を座って待つ持続性に欠けていた。</p> <p>→次年度は、姿勢保持のための平衡感覚や集中力・注意力にフォーカスした内容にしていきたい。ルールを守る大切さ（危険な行動）を支援者の実践を通して、どうして危険なのかを考える時間を取り入れていきたい。</p>	<p>水曜日</p>	<p>のんたん 4F</p>	<p>田村</p>
<p>集団あそび</p>	<p>伝承遊び（だるまさんが転んだ・なべなべ底抜け・開いた開いた・はないちもんめ等）をとり入れた。しかし、知らない子どもがいる事・昔から現在の遊び方への変化に気付かされた。支援者は現在の遊び方を知っておく必要がある。</p> <p>後期は、どっちをする？（ドッチボール？それとも鬼ごっこ？）を投票し子ども同士で内容を決めた。子どもたちの色々な意見を聞ける場・個々が発信できる場を作ることができた。</p> <p>色々な意見が出てきた時には、支援者が書き上げ視覚化し、子どもたちが納得するようにまとめていく必要がある。同時に、細かいルールも視覚化し、提示しなければルールの思い違いも発生してしまう。そのため、支援者は視覚ツールを使った導入方法・SST方法のスキルを身につけておく必要がある。</p> <p>→次年度は、まずは活動に参加し、話を聞くことから始め、「楽しそう・やってみたい」と思える活動内容に工夫していきたい。簡単なルールから取り入れ、お友達とコミュニケーションを養っていきたい。</p>	<p>金曜日</p>	<p>のんたん 2F・4F</p>	<p>鎌垣</p>

造形活動	<p>コロナ感染症対策の為、造形に変更した。</p> <p>土曜日の実施のため、時間にゆとりを持って、子どもたちが満足できるまで取り組むことができた。子どもたちが興味をもつような季節に応じた色々な素材・教材を用いた。色々な素材に触れる事・作品を持って帰れる「うれしさ・満足・楽しさ」を経験できた。子どもだけでなく、親御さんからも喜びの声を聴けることができた。第1土曜日のため、利用者の確定後から活動の準備に要する時間が短く材料の準備が大変だった。</p> <p>➡次年度も引き続き、土曜日を検討。子どもたちの個性を引き出せる題材などを取り入れた内容にしていきたい。</p>	第1土曜日	のんたん 2F	田口
戸外遊び	<p>コロナ感染症対策のため、遊具のある公園へは行けなかったが、買い物を取り入れた。個々のおこづかいで、欲しいものを選ぶ・レジで精算という経験を積み重ねた。店内でのマナー・自動精算機の使い方など何度も経験することで、初めてのお友達に教えてくれる子どもも見られた。</p> <p>➡次年度は、歩く時のルール・店内でのマナー・電車内でのマナーを取り入れていきたい。</p>	第4土曜日		田村

対象：低学年（小学5年生～高校3年生）

事業名	事業報告	実施日時	実施場所	担当
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴く、待つ姿勢がとれてきている子が多くなってきた</li> <li>・時計を見て、時間を意識できるようになってきた</li> <li>・昨年同様、全体的に自分で自主的にできる子どもが多くなってきているが、気が付くような声かけや見守り・指示が必要な子どももいる</li> <li>・自分のやりたいこと、やりたくないことを理由付けで支援者に伝えられるようになってきた</li> <li>・こどもたちの発信を支援者が受け止め認めることで、信頼関係が築くことができた</li> <li>・自己選択自己決定が少しずつできる子が増えてきた</li> <li>・親御さんがお子さんと適切な対応ができるようになってきた方がでてきた</li> <li>・まだまだ親御さんが身の回りの事をやっけてしまっているの で、子どもの経験が少ない</li> <li>・身だしなみは、トイレ後や制服から私服に着替えた時に乱れてしまうことが多く、声かけで鏡を見て整えられる</li> <li>・自由時間に余暇をどう過ごせばいいかわからない子もいるが、「何もしない」ということをしている子もいる</li> </ul>		3F	菊川
SST	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者がやってみせ（モデリング）、言って聞かせてさせてみて、褒めていき、繰り返していくことで定着していく</li> <li>・個別で取り組んだ方がいい子、集団で取り組んで一緒に考えていく方がいい子、その子の様子を判断していくことの難しさがある</li> <li>・集団が集団にならない時もある</li> <li>・重度の子については何を取り組めばいいかわからないこともあった</li> <li>・本人の特性、今後身につけておくといいスキルなどを親御さんやまたは本人から聞き取りをして、本人に応じた課題をすることの判断は難しい</li> </ul>	毎週火・木	3 F 4 F	菊川
テーブル ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランプやカルタなど慣れ親しんだものから始めることで活動に取り組みやすい環境を作ることで子どもは入りやすかったと思う</li> <li>・後半にははあってというゲーム・ウボンゴなど初めてするゲームなども取り入れ、楽しみつつ興味の幅を広げることができた様にした（一部の子には興味を持ってもらうことができたが持てない子どもも多かった）</li> <li>・説明を静かに聞く、ルールを知って守る、視覚を用いて伝えることでできる子は増えたが、あまり入らない子もいた</li> <li>・怒りのコントロールに関しては説明時にどうするかを一よ</li> </ul>	第4水	3F	濱田

	<p>に考えることで後半になると支援者に伝えたり、途中で休憩をする子が増えたがまだまだコントロールができずにルールを無視したり他児の邪魔をするこも何人かいた</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組む子どもによってゲームの内容や難易度を変えることでそれぞれが取り組みやすい環境をつくることで楽しいんでいる子が多かった</li> </ul>			
運 動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前半は鬼ごっこ・ドッチを基盤にルールなどを少しずつ変えて運動活動に取り組みやすい物をした（参加率は高め）</li> <li>・集団での運動を取り入れることでチーム・協力を意識して仲間を見て応援したり・譲るなどの姿もみられた</li> <li>・後半からは個別の運動では学校でしたことがあるという声が多く、楽しみにしている子が多かった</li> <li>・スモールステップで目標を設定することで「できた」を実感できる子が多く自信を持っている子が増えた</li> <li>・同じ活動の期間が長く飽きてしまう子が多かった（月・金）来ている子は特に多かった</li> </ul>	毎週月・木	4 F	濱田
おでかけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前半近隣公園・後半お買い物（好きな物・おつかい・昼食）に行った</li> <li>・普段買えない物や・行かない場所で楽しんでいる子が多い</li> <li>・公共の場でのルールを守ろうとする姿は見られるが、会話に夢中になったり、買い物に夢中になり周りが見えない子が多い。</li> <li>・お店に着いて時間を改めてメモで見せないと時間内に終わるのが難しい子がいる</li> <li>・買い物が終わって他の子を待つことができる様にはなっているが一部の子は荒れてしまう</li> <li>・道中では広がって歩いてしまう、車に対しての意識が低い子が多い。</li> <li>・全体的に支援者の説明が不足している、注意の向け方タイミングが合っていないが多かったので改善の余地あり。</li> </ul>	第1.3水	戸外	濱田
創作活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創作が好きな子にとっては意欲が見られたが、あまり好きではない子にとっては取り組むこと自体が難しいこともあり、スケジュール確認時に活動参加の有無を視覚支援ツールで答えてもらう。すると活動を自分でするかしないかを選んで決めていい、ということがわかると、落ち着くことができる子がいた。</li> </ul>	第2.5水	3 F	西田

対象：全体

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	担当
絵本広場 ○△□	<p>昨年度に引き続き、コロナ感染症対策（アルコール消毒の活用・換気）に十分気を付けながら実施した。</p> <p>絵本広場では、個々に気に入った本を手に取り、楽しむこと</p>	<p>絵本 8/10</p> <p>○△□</p> <p>8/15・4/3</p>	<p>のんたん</p> <p>4F</p>	加藤先生



	ができた。様々な種類の本に触れることができた。			
学習支援	(低学年)  (高学年) 学習に意欲を持つ子、新しい環境になり学習に対して拒否を示す子など様々だったが、その子に応じた指導を行った。	通年 1~3回/週	のんたん 3F	ポケット スタッフ
言語療法	(低学年)  (高学年)	通年 土曜	のんたん 3F	住村先生 松江先生
長期休暇 プログラム	夏休み：子どもたちが普段できない活動を取り入れた。内容によっては募集人数が多かったため、別日を設け、希望者全員が参加できるように配慮した。 (低学年) 風鈴作り・写真立て作り・万華鏡作り・駄菓子屋さんごっこ・スーパーボールすくい・ナイトプログラム(花火)・流しそうめん(野外活動センター)・お買い物(昼食)・九条プール・のんたんカラオケ (高学年) 小動物カフェ・ポッチャ・写真たて作り・風鈴作り・ミスタードーナツ・ピング大会・卓球・ザリガニ釣り・ラーメン見学・忍者パーク・スターバックス・カラオケ・スポーツフェスティバル	7月20日 ～ 8月25日		担当 スタッフ
	冬休み：各階で日程を調整しクリスマス会を実施。3日間にわたって実施し希望者全員が参加できるように配慮した。 年明けには、御嶽山大和本宮へ行き、お詣り・おみくじ・散策をし、初詣の経験ができた。	12/22・23・24		担当 スタッフ
	春休み：子どもたちが普段できない活動を取り入れた。内容によっては募集人数が多かったため、別日を設け、希望者全員が参加できるように配慮した。 (低学年) ウェルカムプレート作り・のんたんカラオケ・福祉センター体育館・お弁当購入&平城宮跡(電車)・天王寺動物園(電車) (高学年) 卓球・奈良まち散策・カラオケ・クッキー作・小動物カフェ・スライム作り・昼食を購入	3/24~4/7		担当 スタッフ
イベント	今年度もコロナ感染症の影響で、外部の方の出入りや飲食はせず、混雑も避け、事業所のみで3日間にわけ、はっぴースマイルデーを実施した。4階をゲームコーナーにし、スタンプラリー・景品をもらい楽しむ姿が見られた。	11/24・25・26	のんたん	担当 スタッフ
職員研修	内部研修・外部研修	随時	のんたん 外部	放デイ スタッフ
家族支援	個別支援計画書の見直し・モニタリング (2回/年) コロナ感染症対策にのため、電話モニタリングへ切り替えもあった	随時	のんたん	放デイ スタッフ 保護者

関係機関の 連携	相談支援センター・幼稚園・保育園・学校 奈良市健康増進課との連携・担当者会議への参加	随時	関係機関	大東 玉置 放デイ スタッフ
-------------	---	----	------	-------------------------

## <利用者状況>

小学1年から4年

利用月	利用人数	利用月	利用人数
令和4年4月	307人	10月	341人
5月	296人	11月	351人
6月	356人	12月	335人
7月	335人	令和5年1月	285人
8月	299人	2月	287人
9月	326人	3月	327人

利用月	利用日数	一日平均	利用月	利用日数	一日平均
令和4年4月	24	12.79	10月	25	13.64
5月	23	12.91	11月	26	13.5
6月	26	13.7	12月	24	13.96
7月	25	13.42	令和5年1月	21	13.57
8月	23	13	2月	22	13.08
9月	24	13.6	3月	26	12.58

年間平均人数一日 13.31 人

## <利用者状況>

小学5年から中高校生

利用月	利用人数	利用月	利用人数
令和4年4月	235人	10月	238人
5月	213人	11月	229人
6月	249人	12月	225人
7月	237人	令和5年1月	175人
8月	185人	2月	213人
9月	233人	3月	207人

利用月	利用日数	一日平均	利用月	利用日数	一日平均
令和4年4月	24	9.79人	10月	24	9.92人
5月	23	9.26人	11月	24	9.54
6月	26	9.58人	12月	24	9.38
7月	25	9.48人	令和5年1月	21	8.33
8月	23	8.04人	2月	22	9.68
9月	24	9.7人	3月	26	7.96

年間平均人数一日 9.2 人

## 令和4年度 放課後等デイサービス(小学1年生～4年生) 活動報告

活動	ねらい			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
<b>&lt;創作&gt; 中嶋</b> 月・木曜日 第2土曜日	・想像力や豊かな感性、集中力や動作(ハサミで切る、ちぎる、握る、紙を折る、紐を通す)が身につく。 ・季節や文化の背景が作品を通して学べる。 ・みんなと共に作る事でコミュニケーション能力を養う。			
	・線の上をハサミで切る      ・手でちぎる・のりで貼る		・紙を自由にハサミで切る      ・紐を巻く・編む・紙を折る	
(活動内容)	4月 こいのぼり たけのこ 5月 いちご・新緑・虹・あおむし 6月 かたつむり・紫陽花(折る) 雨・七夕飾り	7月 かき氷(にじみ絵) 大きな魚 8月 コスモス 9月 トンボ(デカルコマニー) ぶどう(風船で模様つけ)	10月 ハロウィン (黒ネコ・手形おぼけ・かぼちゃ) 11月 紅葉した木(にじみ絵→葉) はっぴースマイルデーの飾り (ステンドグラス・花のガーランド)) 12月 クリスマスツリーオーナメント (毛糸でポンポン) お正月飾り(しめ縄・ブンブンこま)	1月 うさぎの鏡もち・ハートのガーランド 節分(オニ・恵方巻)・雪の結晶 2月 手袋・おひな様 3月 桜(折り紙・風船で三色だんご) 春の虫・花(蝶々・チューリップ)
<b>&lt;集団遊び&gt; 鎌垣</b> 金曜日	友だちと遊ぶ楽しさを体験する コミュニケーションを養う			
(活動内容)	4月 風船バレー 5月 ストップゲーム いすとりゲーム 6月 まねっこ遊び 「こんなことできるかな？」	7月 伝承あそび(なべなべ底抜け・ 開いた開いた・はないちもんめ) 8月 夏休みプログラム 9月 伝承あそび (だるまさんが転んだ)	10月 おはじき・ハロウィンの仮装 11月 カプラと積み木 12月 色々な鬼ごっこ (かわり鬼・増え鬼・氷鬼・色鬼) 大そうじ	1月 正月あそび(福笑い・ 大型絵合わせかるたとり) 2月 玉入れ 3月 みんなで考えて決める (鬼ごっこ・ドッチボール・など)

活 動	ね ら い			
期 間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
<造形> 田口 第1土曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作る事に興味を持ち、楽しく活動に参加をする。</li> <li>・創造力や手先の器用さを養う。</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな素材に触れ、作る事に興味を持つ。</li> <li>・季節に応じた製作をすることで、季節を感じ、想像力を育てていく。</li> </ul>			
(活動内容)	4月 なし 5月 プラバン(キーホルダー) 6月 マグネット(紙ねんど)	7月 缶バッジ 8月 風鈴 9月 ミニオカリナ作り	10月 ハロウィン製作 (かぼちゃのランタン) 11月 室内装飾(折り紙・お花作り) 12月 クリスマス製作(リース)	1月 小物入れ(箱の組立て) 2月 ペン立て(マーブリング) 3月 春の装飾(ちょうちょ)
<運 動> 田口 火曜日 第3土田村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かす楽しさを知る</li> <li>・経験する事により、できる事が増える。</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを投げる・受ける事ができる。</li> <li>・両足をそろえて跳ぶ</li> <li>・縄跳びに親しむ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄跳びが跳べるようになる。</li> <li>・跳び箱の上に乗れるようになる。</li> <li>・跳び箱の開脚跳びができるようになる。</li> </ul>	
(活動内容)	4月 ボールよけゲーム 大縄とび 5月 輪っか・大縄とび ストップゲーム 6月 ストップゲーム・鬼ごっこ バランスボールあそび	7月 ビーチボールあそび 8月 ドッチボール 9月 大縄とび(色々な跳び方) 跳び箱	10月 大縄とび・跳び箱 ドッチボール 11月 大縄とび・跳び箱 ドッチボール・じゃんけんゲーム 12月 大縄とび 跳び箱	1月 大縄とび・小縄とび ドッチボール 2月 大縄とび・小縄とび 跳び箱 3月 大縄とび 跳び箱

活動	ねらい			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
<大型遊具> 田村 水曜日	・大型遊具を使って体幹を鍛えバランス感覚を養う			
	巧技台(鉄棒を含む)を使って、組み合わせ方を工夫していく。・新しい巧技台を使う			
(活動内容)	4月 平均台(直線・丸形・波形) 5月 平均台・はしご 6月 平均台・はしご・すべり台	7月 平均台・はしご・すべり台 跳び箱 8月 サーキット遊び (鉄棒・はしご・平均台) 9月 サーキット遊び (鉄棒・はしご・平均台)	10月 サーキット遊び (鉄棒・はしご・平均台・トランポリン) 11月 平均台・はしご・すべり台 ケンケンパー 12月 平均台・はしご・すべり台 鉄棒	1月 サーキット遊び (鉄棒・はしご・平均台・跳び箱・ケンケンパー) 2月 サーキット遊び (鉄棒・はしご・平均台・跳び箱・ケンケンパー) 3月 サーキット遊び (鉄棒・はしご・平均台・すべり台)
<戸外遊び> 田村 第1土曜日	・決まり事(交通ルール)を守りお友だちと楽しく遊ぶ・自分で選択して買い物が出来るようになる			
	・公園でのマナー ・お友だちと楽しく遊ぶ	・プールサイドのマナーを守る ・お友だちと楽しく遊ぶ	・買い物を楽しむ ・公園でのマナー	
(活動内容)	4月 いろどり公園 5月 あやめ池神社 6月 たんぼぼの家	7・8月 夏休みプログラム 9月 ハーバスへ買い物(昼食)	10月 ハーバスへ買い物(お菓子) 11月 近隣公園へ散歩 12月 クリスマス会(のんたん室内にて)	1月 初もうで(御嶽山大和神社) 2月 ミスタードーナツへ買い物(徒歩) 3月 春休みイベント (電車に乗って平城宮跡へ)

活動	ね ら い			
期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
<p>&lt;SST&gt; 毎週火・木 菊川・(濱田)</p>	<p>社会生活を送るために必要なスキルを知る＋スキルの使い方を学ぶ 人との関係を作り円滑な社会生活を送れるようになる</p>			
	<p>社会において大切なスキル・人とのやりとり・人間関係を身につける</p>			
<p>活動内容  火曜日 個別</p>	<p>あいさつ 自己紹介/自己認知 顔の表情 気持ちを考える 体調管理 言葉/表現  何を理解していて、何を理解していないのかを探る時期</p>	<p>自分に対して-我慢の仕方・いろいろな感情- 相手に対して-伝え方・聞き方・誘い方・助けの求め方・協力の仕方-  買い物-お金の貸し借り・盗み-</p>	<p>あいさつ 自己紹介/自己認知 気持ちを考える 言葉/表現</p>	<p>自分に対して-自分を大切に・チャレンジの仕方- 相手に対して-質問の仕方・提案の仕方・相手を尊重する・頼み方と断り方・褒め方・配慮の仕方・助けと協力・共感する-</p>
<p>木曜日 集団</p>	<p>あいさつかるた 自己紹介ゲーム よろしくじゃんけん あいさつバスケット トーキングカード 顔じゃんけん 伝顔ゲーム いっきゅうさん しりとり</p>	<p>聖徳太子ゲーム 神経衰弱 あっちむいてほい 瞬間移動ゲーム 椅子取りゲーム 仲間さがし 数あつまれゲーム 宝紙さがし あとだしじゃんけん</p>	<p>共通点探し 自己紹介ビンゴ あいこでよろしくゲーム ○×ゲーム 輪ゴムリレー ジェスチャーゲーム ストップウォッチゲーム 言いなりゲーム イエスノークイズ</p>	<p>絵しりとり すごろく 神経衰弱 聖徳太子ゲーム 椅子取りゲーム 合わせナンジャン ジェスチャーゲーム ジェンガ いいところ探しゲーム 糸巻ゲーム</p>

<p>&lt;運動&gt; 毎週月・金 第1.2土曜日 濱田</p>	<p>運動活動の楽しさを知りながら、筋力・体幹を鍛え、活動の幅を広げる。 お友達と一緒に活動することで社会性・コミュニケーション能力を身につける。 成功体験をすることで、自己肯定感を高め自信を持つ。</p>			
<p>身近な運動に参加し興味を持つ</p>	<p>昔の遊びを学びながら体を鍛える</p>	<p>競いながら体を鍛える</p>	<p>普段しない動きで体を鍛える</p>	
<p>簡単な遊びでコミュニケーションを取る</p>	<p>順番・ルールを守りながら活動に参加する</p>	<p>お友達と協力して活動に取り組む</p>	<p>目標を共有してみんなで取り組む</p>	
<p>&lt;おでかけ&gt;</p>	<p>外出時のマナーや社会のルールを知り、外出の経験を積んでいく お金の使い方・買い物の仕方を知り、考えて買えるようになる</p>			
<p>第1.3水曜日 濱田 第3土曜日 菊川</p>	<p>公共の場でのマナー・ルールを知り、守る・買い物の仕方を知る 水曜 4月～6月：散歩・公園・近隣のお店 7～9月：近隣のお店</p>	<p>買い物の経験を積む 公共交通機関を使う</p>	<p>目的のある買い物に行く 遠出の外出をする</p>	
<p>活動内容</p>	<p>水曜 外出時の準備物とは マナー・ルールとは  お花見 あやめ池周辺 いろどりの森公園 近隣公園 近商・いそかわ など  3か月に1回買い物のルール等を伝える</p>	<p>外出時のマナーとは 買い物時の持ち物とは 買い物の仕方とは  近商・いそかわ・ノエル ミスタードーナツ イオン・奈良ファミリー 菓子一番  夏休み時：お金の種類と払い方とは→のんたんで本物のお金を使ったお買い物ごっこ。電卓の使い方。</p>	<p>買い物でのマナーとは 券売機などの使い方とは 公共交通機関でのマナーとは  近隣のスーパー・ドラッグストア・ノエル・シャトレーゼなど 奈良ファミリー・高の原イオンなど</p>	<p>買い物でのマナーとは 券売機などの使い方とは 公共交通機関でのマナーとは  近隣のスーパー・ドラッグストア・ノエル・シャトレーゼなど 奈良ファミリー・高の原イオン・郡山イオンなど 京都水族館・映画・ランチなど 公園や福祉センター</p>



<p>&lt;創作&gt;</p>	<p>作ることを楽しむ。オリジナリティや自由な発想を楽しむ。</p>			
<p>第2.5水曜日 第4土曜日 西田</p>	<p>いろんな作品を作り、好きなこと・物を見つける。 自分らしい・オリジナリティのある物を作る。 みんなでワクワクしながら、協力して一つの物を作ることを楽しむ。</p>			
<p>活動内容 水・土 同様</p>	<p>4月：春の飾り付け （自己紹介カードの台紙づくり） 5月：紙のお花づくり （母の日に向けて） 6月：○△□でアーチを作ろう 6月5週目：鉢植えに絵を描こう（苗付き）</p>	<p>7月：バスボム（入浴剤） 8月：プラネタリウムづくり 9月：ポップアップカード</p>	<p>10月：ハロウィンの飾り付け（フェルトでガーランド） 11月：はっぴーの飾りつけ 12月：しめ飾りづくり</p>	<p>1月：レジンキーホルダー 2月：春のリース 3月：写真たて</p>
<p>&lt;テーブルゲーム&gt;</p>	<p>ゲームを通して、遊ぶためのルールを身につける、他者とコミュニケーションをとる。 自分の好きな物・得意な物を見つける。</p>			
<p>第4水曜日 菊川・濱田</p>	<p>待つ・集中する・見る ルールを知る・守る 怒りのコントロール</p>	<p>待つ・集中する・聴く ルールを知る・守る 怒りのコントロール 相手の気持ちを分かって働きかける</p>	<p>待つ・集中する・見る・聴く ルールを守る 怒りのコントロール</p>	<p>待つ・集中する・見る ルールを守る 怒りのコントロール</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ババ抜き</li> <li>・真剣衰弱</li> <li>・かるた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人生ゲーム</li> <li>・ボトルチップス</li> <li>・ジェンガ</li> <li>・はあっというゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オセロ</li> <li>・将棋</li> <li>・なんじゃもんじゃ</li> <li>・はあっというゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・uno</li> <li>・ウボンゴ</li> <li>・すごろく</li> <li>・ボトルチップス</li> </ul>

# R4 年度 事業報告書「つどいの広場 マザーリーフ」

## <概要>

今年度も昨年度に引き続き、コロナ禍により定員予約制という形での開所になりました。利用者親子には利用制限がある中での利用をお願いせざるを得ない状況でしたが、コロナ禍3年目ということもあり、このような開所方法を日常として受け入れて下さっているようでした。西大寺駅前という利便性の良い立地であることから、利用者数が多くまた夏には近鉄百貨店6階から5階に移設し、広くなったマザーリーフをととても喜ばれました。子育て支援拠点事業として私たちは、親はリフレッシュとリラックスができ子どもは安心して遊べる広場、また来たいと思える広場を作り、その中で利用者同士が自然につながりを持てるような広場でありたいという思いを持ちながら、日々コツコツと利用者親子との関係性を構築しつつ親子に寄り添った支援に努めてきました。その結果、稼働率 88%を超える利用があり、子育て親子にとって必要な場所として認知されていることを感じています。

講座については、ベビーのひろばやミニおはなし会など、年齢を区切った講座を毎月開催し、年齢月齢の近い子どもが交流しやすい工夫をしたことで、何歳くらいの子どもが参加できる講座なのか見通しがつくので、参加者から「申し込みしやすい」といった声が多く聞かれました。また、今年度は3年ぶりに奈良市消防局の救命救急士の方を招いて、乳幼児向け応急手当講習会を再開しました。注目度の高い講座で、キャンセル待ちや「もっとしてほしい」といった問い合わせもあったので、来年度検討していきます。もう一つ、講座の申し込みについて、申し込み開始日には電話が殺到したために繋がらないといった意見が上がったので、Googleforms を使って抽選での受付方法に切り替えました。一週間の期間の中で都合の良い時にエントリーできるようになったので、電話対応に追われることもなくなり、利用者にもスタッフにも余裕ができました。

「教えて！情報ボード」では、普段利用時間や曜日の都合で直接交流できない親子がボードを通して交流できるという面白みがあったり、ボードをきっかけに広場での親同士の会話が生まれたりという役割を担っていました。テーマによって興味のあることないことが顕著に表れたのも発見の一つでした。他には、父親参加を目的としてイベントを土曜日に開催したところ、新規での父親来所が数組あり家族で楽しむ姿が見られました。このことから、父親の育児に取り組む積極的な姿勢や子どもに対する優しいまなざしを見ることができました。

いろいろなアプローチで講座を開催したことで、利用者の意見やニーズを聞き取ることができ、またそれに合わせた取り組みを行う中で、利用者同士の自然な交流やつながりが生まれているという見解を持ちました。

また、今年は子育て支援拠点事業委託先公募に当たる年だったので、プレゼンテーションの準備をする中で、これまでの活動の振り返り、次年度から始まる利用者支援事業についてマザーリーフとして何ができるかを考え、担当スタッフ同士で話し合う機会を持ちました。コーディネーターの研修を受けてたくさんの学びを得ながら、地域とのつながり作りにアンテナを張れるようになり、これまでとは違う視点で、子育て支援や地域との連携について考えることができるようになっていけると感じます。

## <利用状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	478	436	533	447	491	507	568	554	522	516	507	749	6308
開所日数(日)	21	20	21	18	23	19	21	21	20	19	19	21	233

<講座やイベント>

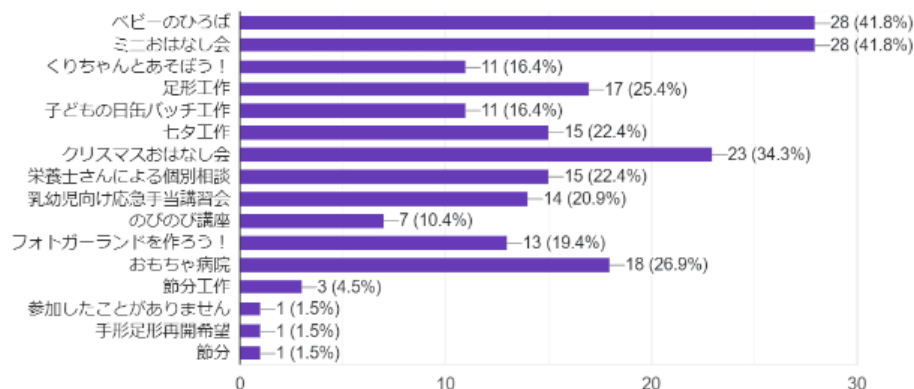
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院預かり窓口</li> <li>・ベビーの広場「おやこでふれあいリフレッシュ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・こどもの日缶バッジ工作</li> </ul>	5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院預かり窓口</li> <li>・ベビーの広場「ベビーマッサージ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・栄養士さんによる個別相談会【二日開催】</li> <li>・足形工作</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院</li> <li>・ベビーの広場「手作りおもちゃ講習会」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・七夕工作</li> </ul>	7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院預かり窓口</li> <li>・ベビーの広場「おやこでふれあいリフレッシュ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・ヤクルトさんによる健康教室（開催中止）</li> <li>・七夕工作</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院</li> <li>・ベビーの広場「ベビーマッサージ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・栄養士さんによる個別相談会【二日開催】</li> </ul>	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院預かり窓口</li> <li>・ベビーの広場「手作りおもちゃ講習会」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・ママ向け講習&amp;座談会「フォトガーランド」</li> <li>・栄養士さんによる栄養相談</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院</li> <li>・ベビーの広場「おやこでふれあいリフレッシュ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・くりちゃんとあそぼう「ハロウィンあそび」</li> <li>・のびのび講座「こどもの成長」</li> </ul>	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院預かり窓口</li> <li>・ベビーの広場「ベビーマッサージ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・栄養士さんによる個別相談会【二日開催】</li> <li>・乳幼児向け応急手当講習会</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院</li> <li>・ベビーの広場「手作りおもちゃ講習会」</li> <li>・クリスマスおはなし会</li> <li>・ベビーマッサージ</li> </ul>	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院預かり窓口</li> <li>・ベビーの広場「おやこでふれあいリフレッシュ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・くりちゃんとあそぼう！「布あそび」</li> <li>・節分工作&amp;あそび</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院</li> <li>・ベビーの広場「ベビーマッサージ」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・栄養士さんによる個別相談会【二日開催】</li> </ul>	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院預かり窓口</li> <li>・ベビーの広場「手作りおもちゃ講習会」</li> <li>・ミニおはなし会</li> <li>・足形工作</li> </ul>

## 〈利用者アンケートから〉

### 2. 講習会、イベントについて

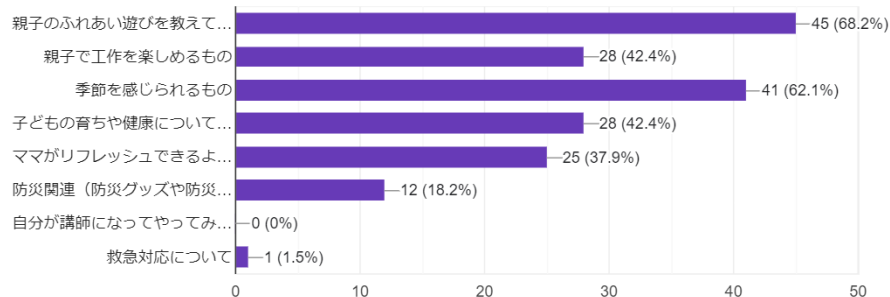
①今年度に実施した講座、イベントで参加してよかったもの、又はさんか参加できなかったけど参加してみたいなと思ったものはありますか？（複数回答 可）

67 件の回答



①内容はどのようなものが良いですか？（複数回答可）

66 件の回答



「ミニおはなし会」や「ベビーのひろば」は、月齢を区切って行った講座だったので、奈良市の子育てあつとなららのアンケートでも「年齢月齢で対象を分けていると参加しやすい」との意見がありました。また毎月開催で定番化されたこともあり認知度も高い講座になりました。内容も「ミニおはなし会」では絵本読みと手遊び、「ベビーのひろば」ではベビーマッサージや親子体操、手作りおもちゃ講習会と、利用者のニーズにも合っていたため、満足度が高かったように思います。季節を感じられるイベントは、それぞれ工夫を凝らしたイベントで参加した親子もスタッフも一緒に楽しむことができました。親子のマザーリーフでの良い思い出となってくれたらうれしく思います。また、子どもの育ちや応急手当方法を学ぶ講座など、子育てに役立つ勉強をしたいという保護者の思いを読み取ることができたので、来年度も継続していきたいと思います。

### <主な活動内容>

- ・地域や子育て拠点とのつながり作り…おもちゃ病院のおもちゃ預かり窓口を設置、M's ネット連絡協議会(年間3回)、地域ボランティアを招いてのふれあい遊び、伏見平城地区地域交流会、伏見圏域で活動する多職種専門職が集まる会議（ヘリコプターの会）
- ・子育て広場マップ掲示
- ・「教えて！情報ボード」掲示…「おやこで遊べるスポット情報」「おうちあそび教えてください」「育児グッズ&アイデア」
- ・研修、講演会…「学びのシェア会」（8月）参加

「子育て支援とは～親が親になるために力を引き出すには～」研修

「子どもの発達支援と子育て支援者の役割について」研修

ひろば全協「予防型プログラム」研修

臨床心理士会との合同研修会

法人研修「個人情報、児童虐待、発達障害の特性」「子どもの困った行動の対応について」

子育てコーディネーター研修

他、各自参加

# 令和4年度事業報告書

特定非営利活動法人ザ・ホープフル  
ぱれっと

## 全体報告内容

本年度は、昨年度同様に新型コロナウイルスと付き合いながらの活動になりました。が、年々、ワクチンなどの接種される方も増え、今までのようにビクビクしながらの生活ではなく、対応できた行動になってきました。年内最初は土曜日プログラムも外での活動を控え、室内プログラムが多かったですが、後半からは外に出かけるプログラムも多く取り入れる事ができ、活動範囲が戻ってきた年でもありました。外に出る事で色々な人に関りをもったり、社会のルールの中で経験ができたり、社会性を身につけるには外部との関りがあることの重要性が再確認できました。施設内だけのルールじゃなく社会的ルールは外に出ないと経験できないこともあるので、いい経験ができております。また、今年は実習生や外部からの見学など色々な方を受け入れし、見られている意識と一緒に仕事をする意識を高めてもらうため色々な方に来てもらいました。その中で、一番経験として良かったのが支援学校と共同で行った体験実習プログラムはすごくいいものでした。ぱれっとに来ていて支援学校卒業生が在校生に『仕事はどんなことをしているのか!』を実際に学校へ行き、先生として前に並んで教える担当をしてもらいました。卒業後に同窓会などで学校に行くことがあっても、教える立場になって学校に行くことはないで意識的にも緊張しながらでしたが、気持ち面で仕事としてきている意識をもって取り組んでくれました。また、卒業生ではない方に関しては。ぱれっとにきてもらい、施設内で先生をしてもらいました。この取り組みが夏と冬で出来た経験は素晴らしいものでした。今後は学校サイドとの連携になると思いましたが、出来るなら今後も継続して続けてい行きたいと思っております。そのほかの取り組みとして、久々に一般就職について勉強をしました。みんなが知っているユニバーサル・スタジオジャパン (USJ) の障がい者雇用とはどのような働き方をしているのかを ZOOM で紹介してもらいました。働き方として朝は何時までに出勤しないといけないのか! そのような仕事をしているのか? お給料どれくらいもらっているのか? など一般社会の事を学ぶ経験をしました。今のぱれっとでの働き方と一般での働き方の違いなどを気づきのキッカケになればうれしく取り組みました。内容的にも難しい場面もありましたが、色々な事を見て聞いて学ぶことは分かる分からない関係なく継続して続けたいと思っております。わからない時は何が分からないのかを知るチャンスもなるので大事していきたいと考える。その他、3月に選挙がありましたので、区役所で選挙箱と机をお借りしてきて選挙について勉強と模擬練習をしました。以前の選挙の時勉強をしていたのですが、みんなよく覚えており、模擬練習もすんなりクリアすることができました。また、初めての勉強する方に関しては、先輩たちが教えてくれたりして楽しく学ぶ事ができました。

作業に関しては、昨年より仕事量が減る時期もありましたが、新しい作業への挑戦は日々行いました。また、新しく仕事を提供していただく企業も増え、品種も多種わたり増えました。新しい仕事に挑戦することで最初は難しく嫌がる事もありますが、慣れて『出来る』と思える瞬間を大事にしていきたい思い、挑戦は続けていきたいと思っております。

地域との交流は種花事業は毎年のように参加しました。今年度新しくアートに参加しました。インクルージョン実行委員会に参画し、大阪空港へ絵画を展示してきました。今までアートとは無縁でしたが、利用者の可能性を引き出す事であらたな道へ進むことができました。来年度はさらにアートを活かした議事業展開をしていきたいと考えています。支援者スキルアップとして外部の勉強ツールを用いて12月よりスタートし、毎週のように振り返りとミーティングを行いながら、スキルアップを目指しております。支援力の向上を目指しています。

- ・見学者・体験者 21組
- ・定着支援 毎月1回、企業へ連絡（コロナのため訪問は中止）
- ・医療連携 4月から継続（ジョイ訪問看護ステーション堺）
- ・土曜日プログラム
  - 4月2日 ロート公園へお花見
  - 5月7日 たこ焼き&小ロールケーキにデコ
  - 5月21日 大人気ばれっとでBBQ
  - 7月2日 夏だ！竹だ！なんでも流し麺だ！
  - 8月20日 夏祭りだ！縁日で楽しもう！※新型コロナウイルス感染症のため休止
  - 9月3日 第71回 楽笑・まんぼうショー『さよなら公演』
  - 10月1日 公園で秋の運動大会！運動不足解消！
  - 10月15日 大人気企画！秋のBBQ！今回の食材は！！
  - 11月5日 大阪城天守閣に入ろう！大阪城御座船にも乗ろう！
  - 12月3日 生駒山麓公園へアスレチックに挑戦
  - 12月17日 うどんすきでポッカポカ！
  - 1月7日 御幸森神社へ初詣！
  - 2月4日 歌って踊ってカラオケ！
  
- ・大阪府立生野支援学校 実習生受け入れ
 

	10月31日～4日	2名（3年生）
	1月16日～18日	3名（1年生）
	1月23日～25日	3名（1年生）
体験実習	7月4日・12月5日	学校内
	7月13日・12月14日	ばれっと内
合同説明会	10月28日	学校内
- ・大阪市東住吉特別支援学校 実習生受け入れ 6月6日～10日 1名
- ・東朋高等専修高等学校 実習生受け入れ 8月29日 1名
- ・他企業研修受け入れ（大阪就業・生活支援センター職員）
 

5月9日～12日	1名
5月16日～19日	1名
5月23日～26日	1名
- ・大阪市東部地域就労移行支援事業所連絡会 E-Cheers
  - マナー講座（大教大附属高校 6月24日）
    - （生野支援学校 9月7.13日 12月12.13日 2月20.28日）
  - ZOOM 事業所説明会（ネクストステージエイブル） 4月24日
  - 東朋高等専修学校合同説明会 6月18日
  - 大教大附属高校合同体験会 10月17日
  - ハローワーク主催福祉サービス体験説明会 サラヤ株式会社と共同体験会
  - マイドーム大阪で労働局、就ポツと連携で企業説明体験会 9月28日
- ・地域共生ケア生野推進委員会（毎月1回）
  - A<sup>1</sup>ワーク創造館とのコラボ企画『介護員初任者研修 総合福祉科』
    - 1回目：3月～6月開講 講師2回 職場体験受け入れ 3回 12名
    - 2回目：12月～3月開講 講師2回 職場体験受け入れ 2回 6名

- ・生野区 NPO 連絡会（毎月 1 回）
- ・生野区花と緑のまちづくり推進 緑化友の会（4 月、10 月種まき・水やり・寄せ植え講座・花らんまん）
- ・関西中小工業協議会（企業開拓、勉強会）
- ・SFK 中央区フィランソロピー懇談会 毎月 1 回（イベント参加・勉強会）ZOOM 参加
- ・介護予防ポイント事業委託（NPO 法人フェリスモンテ）毎月 4 回とプラスα（家の掃除など）
- ・輪母ネットワーク連携…事業所説明会 11 月 24 日
- ・インクルージョン実行委員会アート展 大阪伊丹空港展示 3 月 22 日～27 日
- ・Lean on ME スペシャルラーニング 職員研修スタート 12 月